

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

福岡連合 対 東京都立世田谷泉高校

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第1試合 2回戦

■試合時間 2時間05分 ■備考

■審判 球審:山崎 塁審:牧野 駒塚 佐々木

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
世田谷泉	東京2	1	0	0	0	0	2	0	0	1	4	5	1
福岡連合	東九州・福岡	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3	4	4

世田谷泉

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	中	菅谷 颯太	5	1	1	0	右安		投ゴ		三振		三振		三ゴ			
2	遊	金子 怜史	3	0	0	0	四球		一ゴ			左飛	四球		投ゴ			
3	一	須郷 遥斗	4	1	2	1	中安		中安						振逃			
4	投	大澤 奏太	3	1	1	0	投飛		投ゴ			中2		四球				
5	捕	大城 良太	4	0	1	2	捕飛			投ゴ		左3		右飛				
6	右	内山 珀	4	0	0	0	投ゴ			一ゴ		三振		三飛				
7	二	羽木 謙士	4	1	0	0		遊ゴ		投ゴ		三振			一失			
8	三	山中 太郎	3	0	0	0		遊ゴ			一飛		三失		犠失			
9	左	與 陸 弥	4	0	0	0		三振			二ゴ		一ゴ		三振			
合計			34	4	5	3	残塁:7 併殺:0											

備考

■バッテリー

投手	捕手
大澤 奏太	大城 良太
須郷 遥斗	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
大澤 奏太	3	13	2	0	2	1	40
須郷 遥斗	6	23	2	3	2	1	80

福岡連合

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	投	井上 拓己	3	1	2	1	中2		四球		三振		中2					
2	遊	樋口 宙	3	0	0	1	中犠		三邪			投飛	三振					
3	中	遠矢 流星	2	1	0	0	一飛		死球			死球		三振				
4	一	淵上 颯太	4	0	0	0	左飛		中飛			三失		一邪				
5	捕	請島 千慧	3	0	0	1		二ゴ		投飛		右犠		一ゴ				
6	左	江口 大和	4	0	1	0		中安		遊ゴ		二ゴ			左飛			
7	右	西原 優乃介	4	0	0	0		右飛		一ゴ			二ゴ		三ゴ			
8	二	北 瀧 孝太	3	0	0	0		一ゴ			投飛		投ゴ					
8	遊	服部 叶夢	0	0	0	0									四球			
9	三	日野 恭彬	4	1	1	0			三ゴ		中飛		三安		投飛			
合計			30	3	4	3	残塁:6 併殺:0											

備考

■バッテリー

投手	捕手
井上 拓己	請島 千慧

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
井上 拓己	9	38	5	7	3	2	129

■戦評

2回戦JPアセットスタジアム江戸川の第1試合は2年連続2回目出場の東九州地区代表・福岡県福岡連合と1回戦を対戦相手の交代選手不足による没収試合で勝ち上がった東京都立世田谷泉高校の対戦となった。初回到1点ずつを取り合うも2回以降福岡連合先発井上世田谷泉先発大澤2番手須郷の好投により同点のまま試合が進む。再び試合が動いたのは6回。世田谷泉は5番大城の2点適時三塁打で勝ち越すもその裏福岡連合は5番請島の犠飛により1点を返すと続く7回ここまで好投を続けていた先発井上が適時二塁打を打ち自らのバットで試合を振り出しに戻す。同点で迎えた9回世田谷泉は相手の守備の乱れから好機を作ると福岡連合に痛恨のバッテリーエラーが出て1点を勝ち越す。その裏の相手の攻撃を無失点に抑えた世田谷泉が4-3で勝利しベスト8に進出した。一方敗れた福岡連合は先発した井上が129球被安打5、打っては2安打1打点と投打にわたる活躍が光った。